



リボンの3つの輪は、「学校(職場)」「家庭」「地域」 みんなで広げよう、シトラスリボン

ただいま、おかえりって言いあえるまちに



いつ誰が感染するか分からない新型コロナウイルス感染症。もし感染して学校を休んでも、治療後、再び登校した友達に「おかえり。」ってやさしく言える、そんな人であってほしい。

あなたのやさしい気持ちをリボンの形にして、ぜひ名札やかばんにつけてください

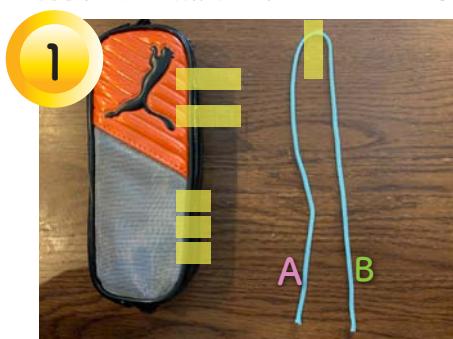
学校で作るもよし、家庭で作るもよし、地域の人と作るもよし。憶測やウワサを元にだれかを傷つける事が無いよう、考えるきっかけになったらと思います。

材料や結び方は、あなたの創意工夫で、いろんなバージョンを作つてみて下さい。

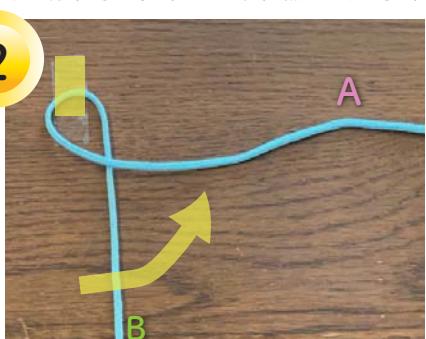
そして、『差別や偏見をしないように』という意思表示で、リボンを名札やかばんに着けてくれると、やさしい気持ちがまち全体に伝わっていくと思います。

表がわの結び目が口の形、裏が十の形。ねがいが「叶う」「叶結び」のシトラスリボン作りスタート！

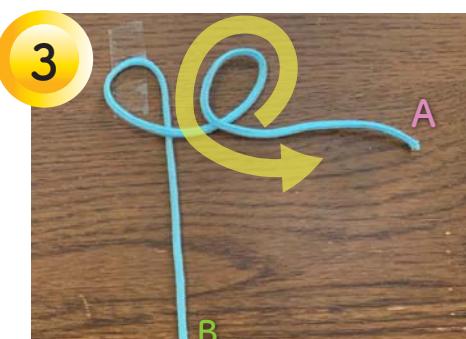
用意するもの：制作キット、セロハンテープ6切れ、先が細い棒(つまようじ)など1本(←無くてもできる)



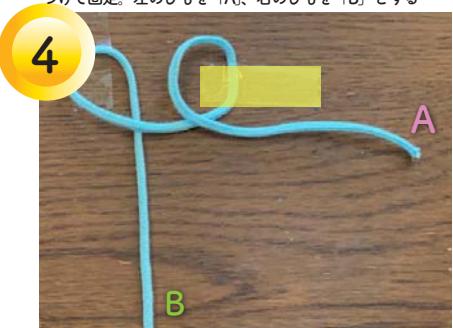
3センチくらいのセロハンテープを3つ
1.5センチくらいのセロハンテープを3つ
すぐはれるように用意しておき、ひとつをひもの真ん中に
つけて固定。左のひもを「A」、右のひもを「B」とする



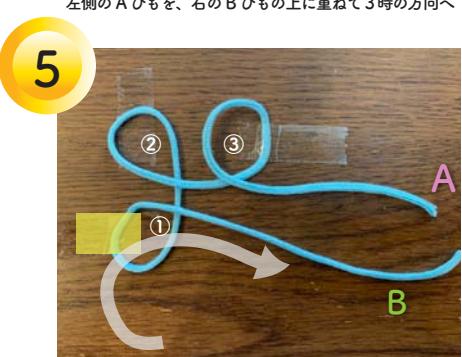
左側のAひもを、右のBひもの上に重ねて3時の方向へ



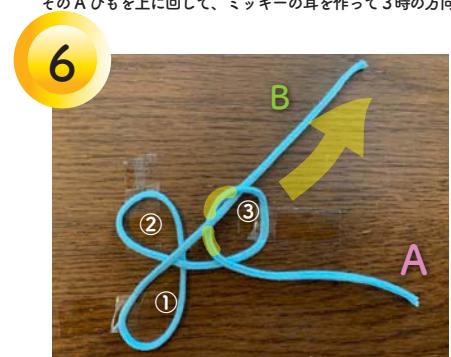
そのAひもを上に回して、ミッキーの耳を作つて3時の方向へ



右の輪の3時のところに、横方向に3センチテープでとめる
↑これ大事



下におりていたBひもを上に重ねて左へ輪を作つて、3時の方向へ
できた輪の9時のところに、横方向に3センチテープでとめる
↑これ大事



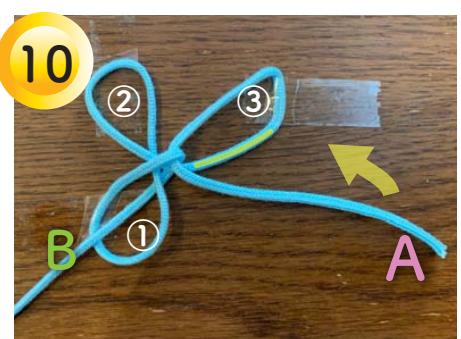
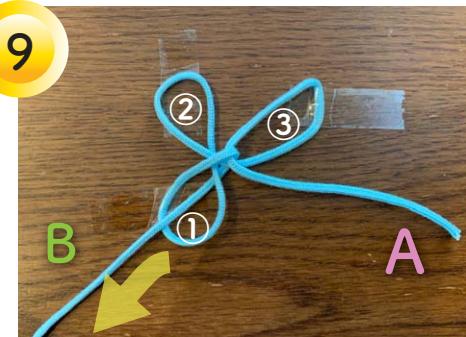
Bひもを③の輪に上から入れて、1時の方向へ
そのまま1時の方向へそっとひっぱる。



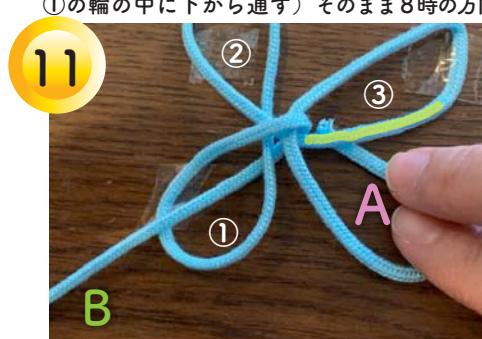
そして、そのBのひもを③の輪の左側で折り返して



中心の全てのひもの下を通つて①の輪に下から通す(中心をまとめて持ち上げて、下を通して
①の輪の中に下から通す) そのまま8時の方向へBをそっとひっぱる



次に、Aのひもを持つ。③の輪の下がわ部分に注目



Aのひもを持って、③の輪の下部分をくぐりながら、すべてのひもの下を通して②の輪に
下から通すこの時、ひっぱりすぎない！ ←これ大事



↑この輪が大事
あとでテープでとめる